

未来へつながる通信

vol.186

発行：令和 8 年 7 月 17 日 袋井市教育委員会

園から小へ 安心のバトンリレー

市内各小学校では、5 月から 6 月にかけて園（幼稚園・保育園・こども園）の先生を招き、1 年生の様子を見たり、意見交換をしたりする「幼小連絡会」を開催しました。「子どもたち一人一人が安心して学校生活を送られる」「園でも小学校でも楽しく生活できる」ように、みんなで取り組んでいます。



「連絡会」の内容（例）

1 【授業参観】

2 【協議（話し合い）】

（1）4 月からの 1 年生の様子について報告

（2）1 年生担任は、課題に関することについて、園での取組の様子を伺いたいと提案

①→小学校教員、②→園教員、保育者

- ・①園では遊びの中で、どのように学びを意識したのか？
- ・②1 日のやることの見通しを持たせたり（文字と写真も併用）帰りの会でふり返りをしたり、活動のアイデアやルールを丸くなって話し合ったりした。など
- ・①給食の様子はどうか？
- ・②好きな席で、食べられる量を自分で決めてがんばる。野菜の栽培と自分で調理するクッキング経験の積み重ねを行った。など
- ・①園で思った以上にいろいろな取組を行っていた。主体的な取組をどう続けるか工夫したい。
- ・②園でも遊びや生活、人との関わりを通して、学びに向かう力の基礎を育成したい。

各校の連絡会では、情報共有や話し合いを活発に行い、子どもが安心・安全に楽しく園や学校に通えるよう取り組んでいます。連絡会以外でも必要に応じて意見交換を行い、園と小学校が協力して子どもたちの健やかな成長を支えています。

「未来へつながる通信」は、袋井市が進める「幼小中一貫教育」について、考え方や関連する取組の様子などをお知らせするために発行しています。

袋井市教育委員会 教育企画課 未来の教育推進係 86-3221

